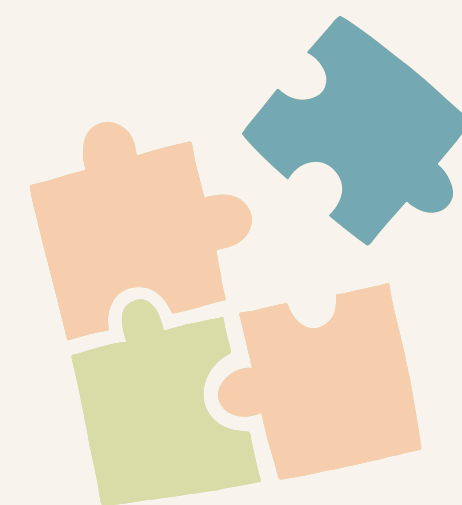


IMAI TATSUYA SEMINAR 2026

受け入れ可能人数 14人





本気で一緒に学ぶ仲間
に出会いましょう！







MENU

今井達也って誰？
何が学べるの？ 何が学べないの？
どんな風に学ぶの？
どんなゼミ生？
卒論のトピックは？
Q3 に関して
今井達也ゼミのルール
最後に
補足情報

教員紹介

専門分野:

対人コミュニケーション

(人と人とのやり取りを中心としたコミュニケーション)

より詳細な専門分野:

感謝の言葉（ありがとう等）の心理的効果

留学生が感じる偏見とコミュニケーション

精神疾患にまつわる偏見とコミュニケーション

恋愛関係とコミュニケーション

<研究成果などはこちらをご確認ください>

<https://tatsuyaautexas.wixsite.com/mysite/resume>

担当授業:

コミュニケーション学の基礎を扱う授業

コミュニケーションの理論を扱う授業

偏見とコミュニケーションに関する授業

異文化適応に関する授業

<これまでの授業評価はこちらをご確認ください>

<https://tatsuyaautexas.wixsite.com/mysite/teaching>



経歴

2006年：青山学院大学で英語（中高）の教員免許を取得
コミュニケーションにフォーカスした英語の授業に着目した結果、コミュニケーション学を本格的に学ぶことに。日本では学べなかったのでアメリカへ



2008年：Michigan State Universityで修士号を取得
コミュニケーション学にハマる



2013年：University of Texas at Austinで博士号を取得



2014年～：アメリカにいた経験を活かし、南山大学英米学科で
コミュニケーション学の研究・教育を開始

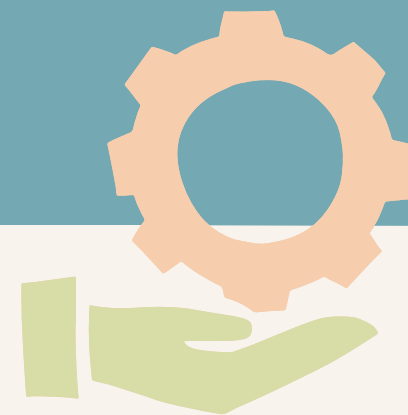


何が学べるの？



対人関係

例えば、友人・恋愛・家族との関係で起こる問題に対して、どのような解決策を、コミュニケーション学の理論を使って提案できるかを検討する、など



異文化適応

外国にまつわる様々な背景を持つ人達（人種、国籍、民族など）が、どのようなコミュニケーションをすることで、良い関係を維持できるのか模索する、など



差別や偏見

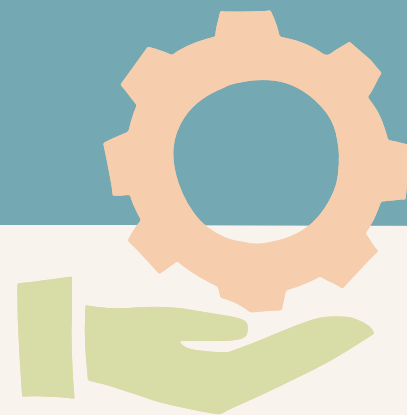
ジェンダーや病気など、様々な人達が差別の対象となっており、多様な人達が関係構築をするうえで最適なコミュニケーションとは何かを議論する、など

何が学べないの？



歴史的考察

例えば『アメリカにおける移民に対する差別の歴史的背景』といった、歴史学の観点から分析すべき内容などは、教えることができません



国際関係

AとBの国の関係悪化の原因を勉強したい、といった要望には、異文化コミュニケーション学の理論的枠組では対応できないと思われます



言語学

人と人との相互作用を、言語学的に分析したい、といった興味がある学生さんは、言語学を専門に研究されている先生のゼミを検討してみてください

どんな風に学ぶの？ ～授業の流れ～

01

まずは対人コミュニケーションに関する英語の論文や本の一章を読む。その内容について、英語でのプレゼンテーション。発表者以外は、内容についてのコメントを提出する

02

授業当日は、プレゼンテーションを聞き、理解を深める。その内容につき、多角的な視点で分析するために、英語でディスカッション。活発な英語ディスカッションが求められる

03

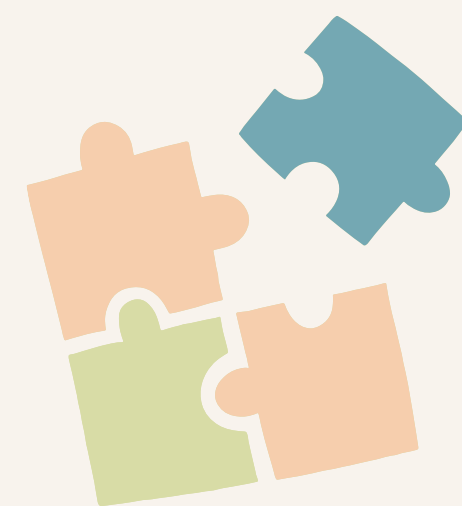
コミュニケーションに関する社会問題について、ニュース記事を読み、全員で議論します。職場でのコミュニケーション、ネットでの出会いなど、幅広いトピックを扱う。今のところこれは日本語で行っていますが、英語使用も検討中

ゼミ生



教員から見た 今井ゼミ生の特徴10

- ①優秀：南山英米の中でも特に優秀
- ②良い人：良い人すぎてバイト先にいたらガッツポーズ
- ③真面目：教員が一番ふざけてるくらい真面目
- ④努力家：授業にもしっかり準備してきます
- ⑤優しい：授業中もなぜか微笑みを絶やしません
- ⑥チャレンジャー：自分の安全地帯に留まらず、チャレンジ
- ⑦信頼できる：安心して何かを頼める
- ⑧マイペース：教員に似てマイペース
- ⑨やるときはやる：集中力がかなりあります
- ⑩包容力：多様な人を受け入れる懐の広さがあります



過去の卒論トピック集

Analyzing Ways to Confront Women's Gender Stereotypes in Order to Make It Easier for them to Work and Get Promoted

Effective Communication of Teachers to High School Students Who Have Inferior Feelings Influenced by Social Media

Effective Communication between Men and Women to Go out Using Dating Apps

Effective Ways of Communication Among Cross-Sex Siblings to Support Adolescent's Romantic Relationships

Maintaining Close Friendship between Japanese International Students and Host American College Students after Returning to Japan

Desired Communication for Women to Reduce Negative Effects of Stereotype Threat at Workplace





Q3 に関して



Q3では、**留学生が今井ゼミを履修**することを推奨しています。
必ず留学生が履修するとも限りませんが、留学生が参加している場合には、授業は全て英語となり、**留学生と一緒に学ぶ機会を最大限に活かした、アクティブラーニング**をする予定です。



今井達也ゼミのルール

どのゼミもそうですが、ゼミは『何かを
教えてもらう』だけの場所ではありません。
自分も積極的に知識や経験を共有し
て、お互いに貢献しあいながら学ぶ場
です。積極的な学びの態度を求めます。

お互いの違いを尊重しよう：人種・国
籍、SOGI（性的指向・性自認）、目に
見える・見えない障害や病気、年齢、
宗教や信仰、その他文化的背景など、
**様々なバックグラウンドを持った学生
たちが集まります**。敬意を持って、良
い距離感で、関係を維持していきましょ
う。

時に扱う内容はセンシティブなものに
もなり得ます。〇〇人は悪い、△△の
国は間違っている、そのようなステレ
オタイプの発想は、このゼミでは許
容されません。**多様な人の存在が肯定
され、受容される社会、誰もが人権を
尊重される世界、そのゴールは必ず共
有してください**



最後に

質問があればこちらへ
tatsuya.nanzan@gmail.com

卒業生の卒論などが見たい場合はこちらへ
<https://tatsuyautexas.wixsite.com/mysite/seminar>

説明会の予定などについてはこちらをご確認
ください

<https://tatsuyautexas.wixsite.com/mysite/seminarnews>



THANK
YOU



補足

・今井ゼミは次で10期目となります。以前は、Project Based Learningと言われる授業の形を使い、プロジェクトをゼミ生で行うゼミでした。ゼミ生が作成したものはこちらから確認できます

<https://x.gd/Sgwy6>

・なぜプロジェクトを休止し、学問的な学びにフォーカスすることにしたのかの経緯を説明します。まず、今のシステムではQ2にゼミを入れることができません。すると、Q1でプロジェクトを頑張っても、6月から9月の間、プロジェクトが止まることになります。プロジェクトはかなりの労力が必要なため、スケジュール的に厳しいと判断しました

・しかし、学生さんからの要望があれば、簡単なプロジェクトなどは可能です。ご相談ください。

・対人コミュニケーション学は、いつでも実践と結びついています。学んだことは、日々の身の回りの人間関係に応用することが可能です。

